

青森県立柏木農業高等学校

教育方針に農業のグローバル化に対応できる人材育成を掲げており、GAPの実践教育を通して、国際的な感覚や地域産業の担い手としての資質・能力を身に付け、地域社会に貢献できる人材を育成。

代表者名：小田桐 世長
所在地：青森県平川市
認証：GLOBALG.A.P.(令和元年)
GLOBALG.A.P.(令和2年)

面積：8.01ha
構成員：20名
品目：リンゴ
米

取組の紹介

【生産工程管理の改善に向けた継続的な取組】

- 2～3学年混合でチームを編成し、生徒自らが労働効率性やリスクに対する評価・改善等についてディスカッション。異学年混合でチーム編成することで、GAPの取組を継承。
- 生徒自身が施設環境のリスク管理計画を作成・実践することで、作業環境の衛生保持や安全性の確保を実現。

【生産効率性向上に向けた取組及び効果】

- 作業手順を明確に体系化することで、作業の効率化や生徒の意識改革が進んだ。
- 資材・農薬の在庫量をデータ管理することで農薬等の使用期限切れがなくなり、コストが減少。

【経営改善に向けた取組及び効果】

- 企業と連携し、台湾へのリンゴ輸出。シンガポールへの米輸出を実現。
- 「柏農米」がふるさと納税返礼品に採用。

【人材育成活動】

- 海外研修時に、りんごの輸出先である台湾において、青森県産りんごに関するアンケート調査や市場・嗜好調査を実施。



GLOBALG.A.P.書類審査



井戸水の水質検査の様子



海外研修にて市場・嗜好調査を実施

ホームページ・SNS等

青森県立柏木農業高等学校ホームページ <https://www.kashiwagi-ah.asn.ed.jp/>